

ATEX

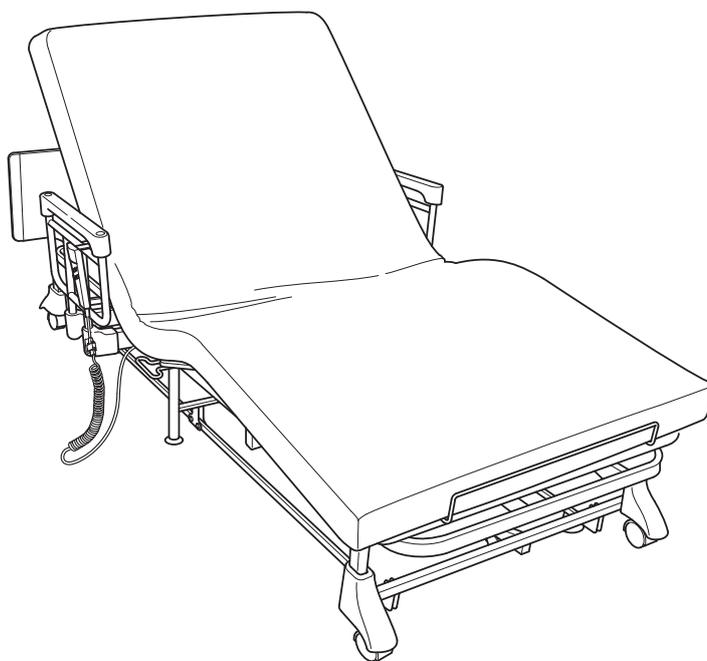
製造番号

組立・取扱説明書

保証書付

保管用

収納式電動リクライニングベッド AX-BE580



※デザイン仕様を一部変更している場合があります。
ご了承ください。

もくじ

安全上のご注意	2~3
各部の名称	4
部品一覧	5
組立手順	6~9
使いかた	10~16
お手入れと保管方法	17
故障かなと思ったら	18~19
仕様	19
保証とアフターサービス	裏表紙

このたびはAX-BE580をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
組立て・ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
なお、この取扱説明書には保証書がついています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

組立の前やご使用前には、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

お読みになった後は必ず大切に保管しておいてください。

絵表示の意味

本取扱説明書内に表示している注意事項は、ベッドを安全にお使いいただく上でお客様や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

内容により「警告」「注意」に区別しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



禁止を促す記号

禁止



強制を促す記号

必ず守る



警告



分解
禁止

本製品やコントローラーの分解、改造、修理は危険ですので絶対にしないでください。

故障や修理は販売店にご相談ください。



電源プラグ
を抜く

リクライニング操作中に異臭(こげ臭い)を感じたり、その他異常を感じたら直ちにコントローラーの操作を中止し、電源プラグを抜いておいてください。

販売店にご相談ください。



電源プラグ
を抜く

長時間使用しないときやお出かけの際は誤作動や事故を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

思わぬ事故や破損がおきるおそれがあります。



電源プラグ
を抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たず先端のプラグを持ってください。

コードの断線につながり、事故や破損・感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントがゆるいときは使用しないでください。

感電、発火、ショートの原因になります。



禁止

モーターやコントローラー、コードなどは破損した状態で使用しないでください。

火災などの原因になります。



禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

感電の原因になります。



禁止

たこ足配線など定格を超える使い方や交流100V以外では使用しないでください。

発熱、火災などの原因になります。



必ず
守る

電源プラグのほこりは定期的に取り除いてください。

火災、ショートの原因になります。



必ず
守る

ベッドの下にもぐり込まないでください。

ケガをするおそれがあります。



必ず
守る

お子様や意思表示のできない方にコントローラーを絶対触らせないようにしてください。

思わぬ事故が起きるおそれがあります。



必ず
守る

ヘッドボードやサイドレールに腰掛けたり、踏み台の代わりにしないでください。

思わぬ事故が起きるおそれがあります。



はさみこみ
注意

リクライニング操作中はサイドレールやフレームのすきまに体の一部を置かないでください。

ケガをするおそれがあります。



はさみこみ
注意

サイドレールや付属品とのすき間に注意してください。

身体の一部(頭・首・手・足など)が挟まれ、ケガをするおそれがあります。

注意



組立中・ベッドの開閉中に指などを挟まないように十分注意してください。

ケガをするおそれがあります。



禁止

ベッドの上で飛び跳ねたりしないでください。特にお子様などがトランポリン遊びをしないようにしてください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



禁止

機械油など油成分や化学薬品などの成分が浮遊している場所では使用しないでください。

事故が起きるおそれがあります。



禁止

ストーブまたは可燃性の物や火気の近くでは使用しないでください。

事故や火事になるおそれがあります。



禁止

本製品は一般家庭用です。業務用および本来の目的以外では使用しないでください。

事故になるおそれがあります。



禁止

ベッドを踏み台にしたり、重いものを載せたりしないでください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



禁止

背部や足部を上げた状態のとき、背部・足部の上で立ち上がらないでください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



必ず守る

ベッドはラグなどの上に設置してください。畳やフローリング(木製床)などにキズをつけるおそれがあります。



必ず守る

ベッドは突起物のない、平らな場所に設置してください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



必ず守る

ベッドの設置は壁や家具などから十分な距離を取ってください。

壁や家具などキズを付けるおそれがあります。



必ず守る

本製品はシングルベッドです。お一人で使用してください。また、体重が90kg以上の方は使用しないでください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



必ず守る

ベッドを移動させるときは、必ず大人の方がおこなってください。また、移動時はキャスターの回転方向にも注意して、ゆっくり移動してください。

フローリング(木製床)などをキズつけるおそれがあります。



必ず守る

ベッドを長期間閉じておく場合は転倒に注意してください。

思わぬ事故や破損がおきるおそれがあります。



禁止

ヘッドボードの上に乗ったり座ったりしないでください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



組立時のご注意

- 本説明書をよく見て、あらかじめ内容を把握してから組立ててください。
- 組立は大人の方が説明書に従って組立ててください。
- 手をケガしないよう必要に応じて手袋をしてください。
- 組立作業はフローリング(木製床)などにキズが付かないように、商品を梱包しているダンボールケースの上で行ってください。
- 組立の際は、近くにお子様やペットがいないか十分に注意してください。
- 組立の際は、手や指をはさまないように十分に注意してください。



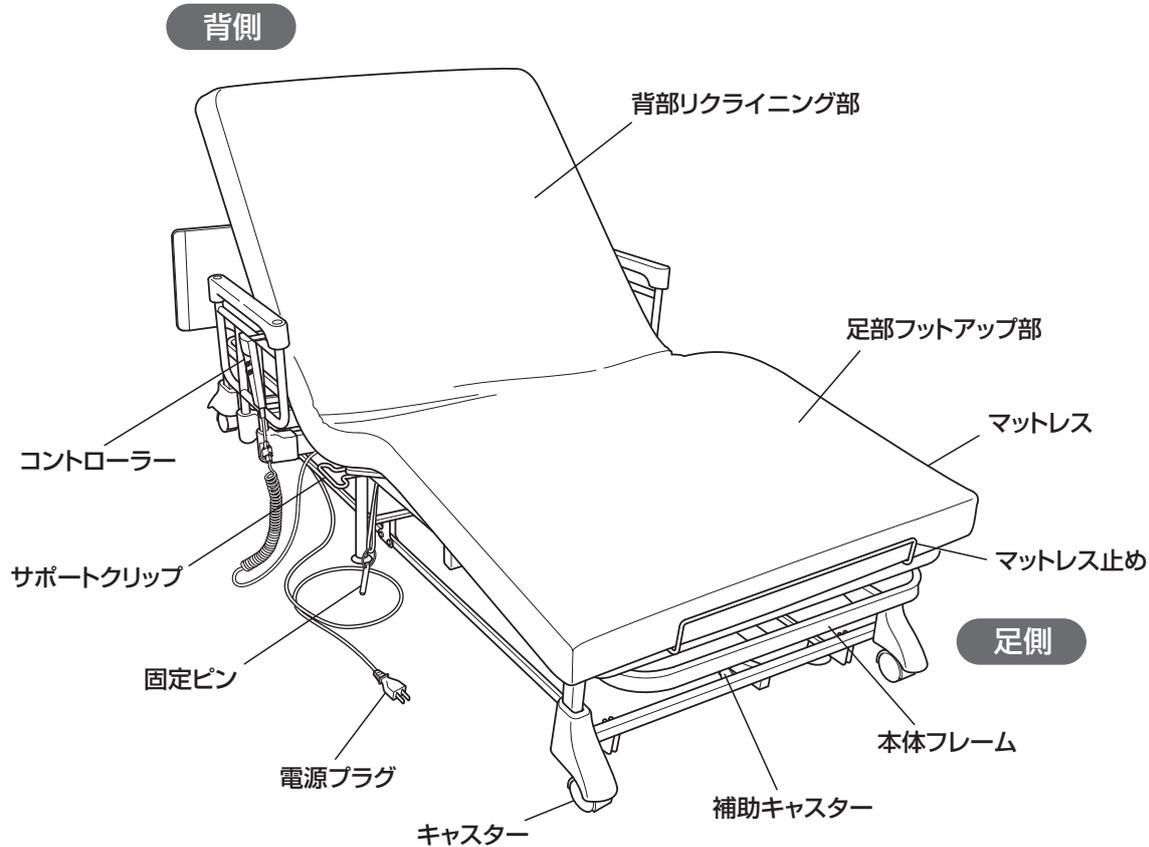
使用上のご注意

- コントローラーの操作は、必ず大人の方が行ってください。また、周囲にお子様やペットなどがいないことを確認して行ってください。思わぬ事故の原因になります。
- うつ伏せや横向きの状態でご使用のとき、背もたれを上げないでください。事故やケガのおそれがあります。
- 背部リクライニング部分や足部フットアップ部分に、腰を掛けたり座ったりして作動させないでください。故障の原因や事故、ケガのおそれがあります。
- ベッドの開閉をおこなうときはサポートグリップから手を離したりしないでください。破損の原因やケガのおそれがあります。

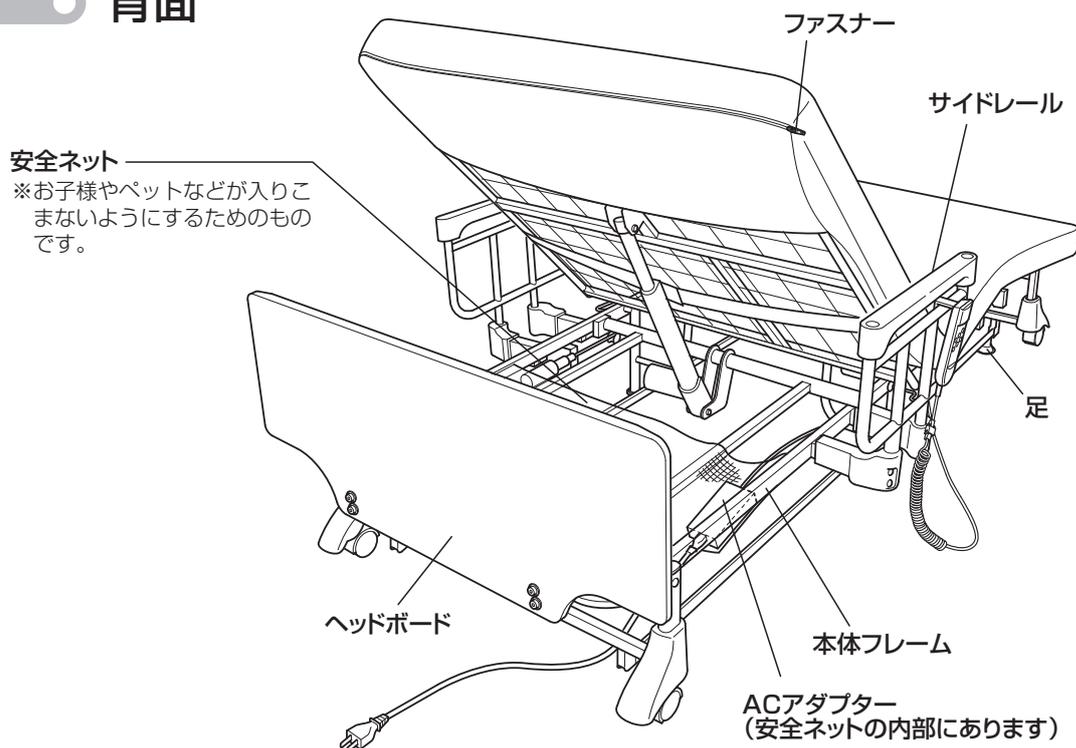
各部の名称

組立前にこの完成図をよく見て、あらかじめ組立完了状態を把握しておいてください。

前面

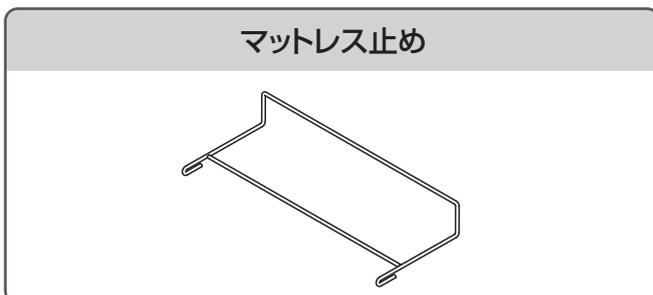
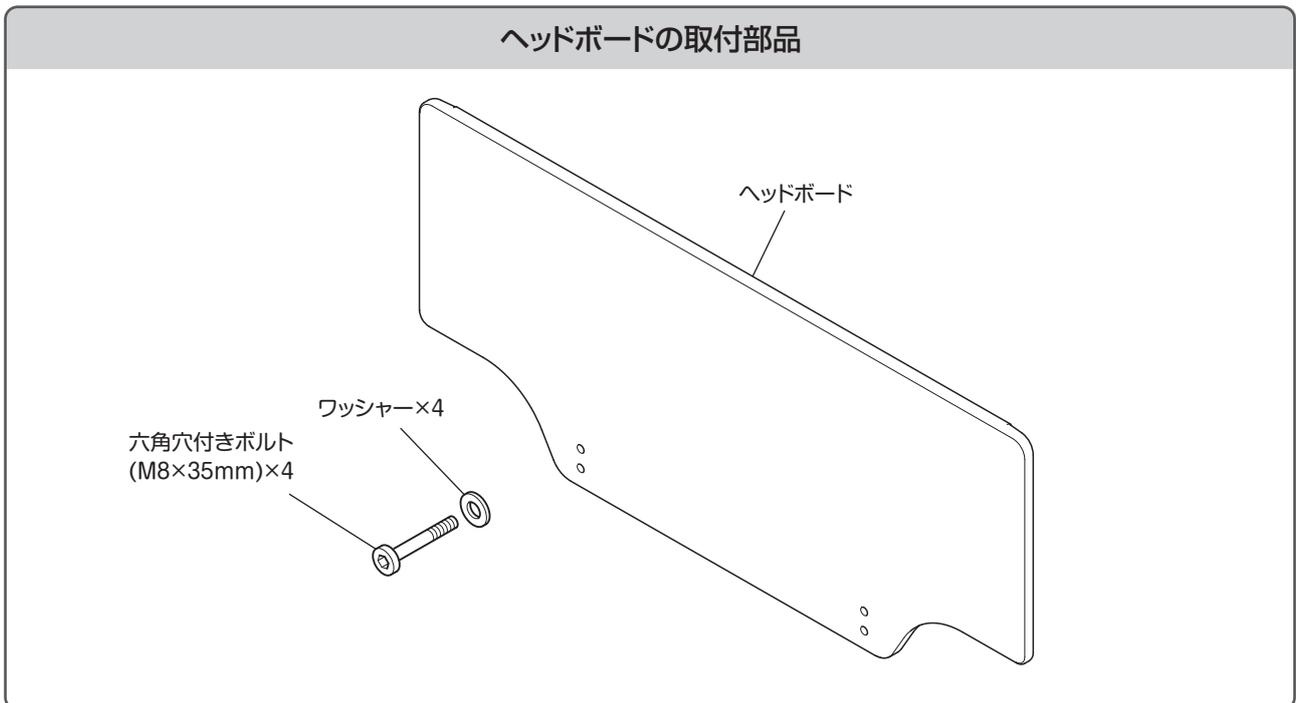
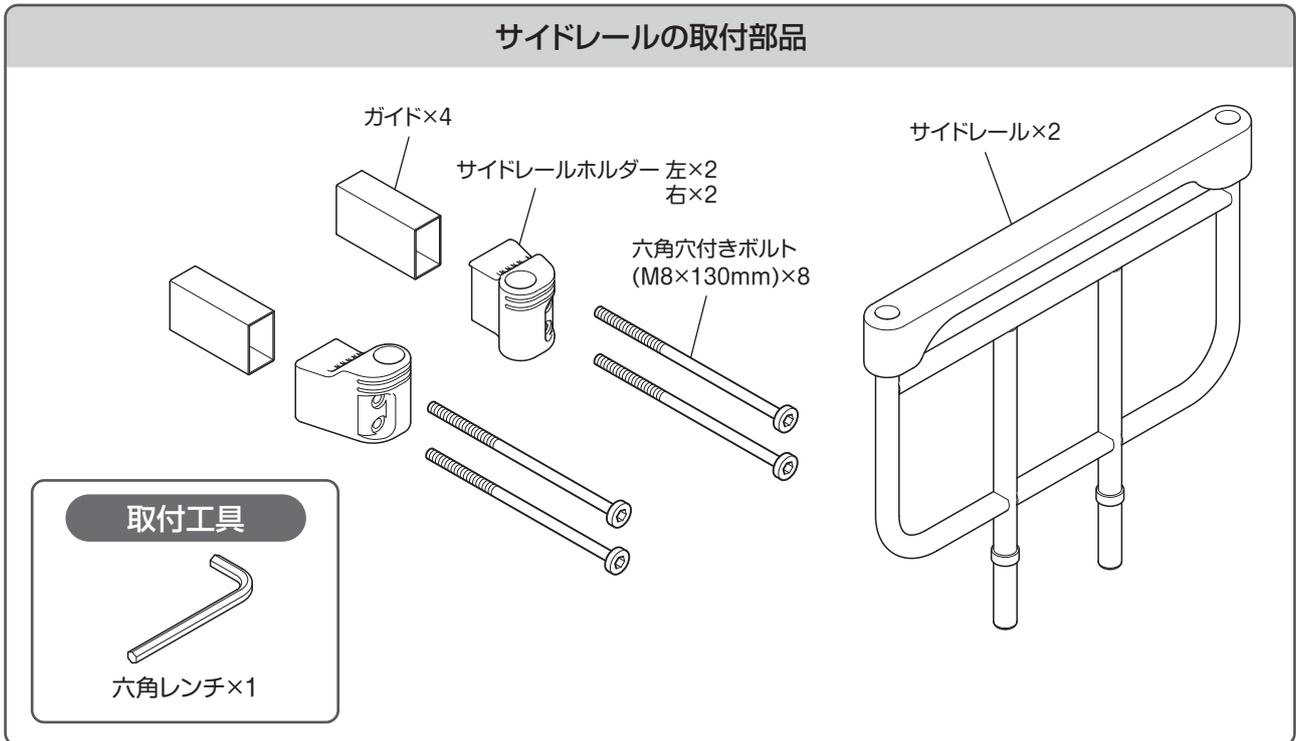


背面



部品一覧

組立前に部品がすべて揃っているか、確認してください。



組立手順

組立前には必ず、P3「組立時のご注意」をお読みください。

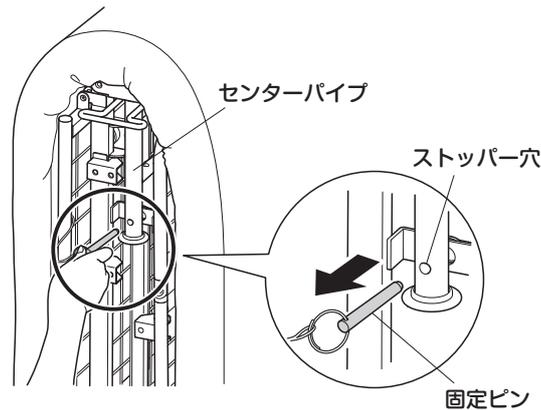
STEP
1

梱包箱より部品を取り出し、すべてそろっているかを確認します
(「部品一覧」⇒P5参照)

STEP
2

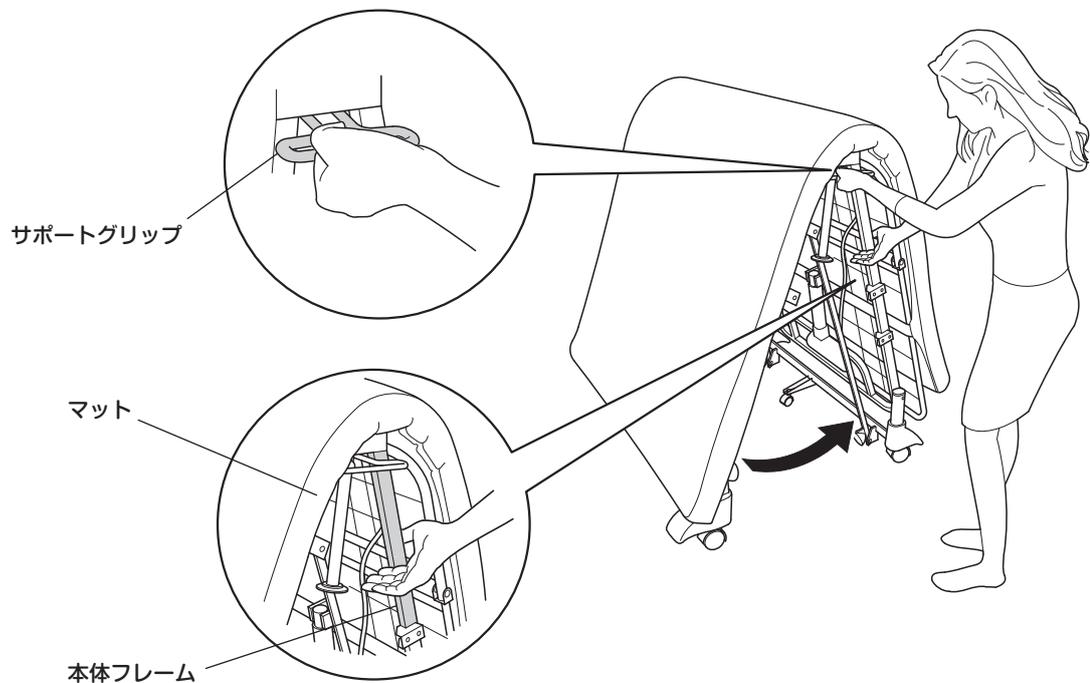
ベッド本体をゆっくり起こしベッドを広げます

1. 固定ピンをセンターパイプのストッパー穴から抜きます。



2. 片方の手でサポートグリップを握り、もう片方の手で本体フレームの下方を握り、外側へ広げます。

※本体フレームはマット端面より内側にある四角形のパイプになります。



⚠ 注意

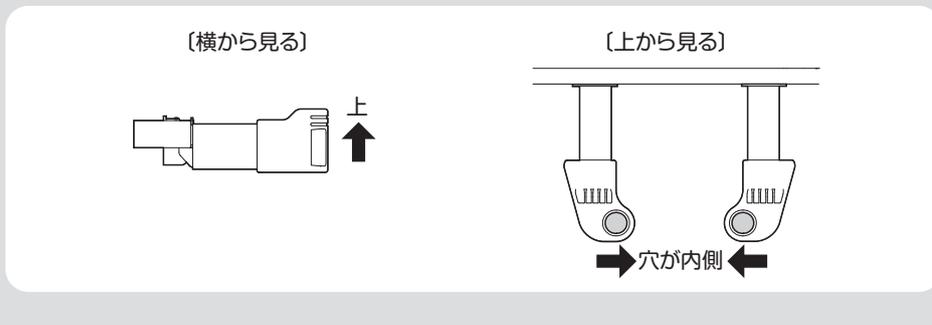
●ベッド本体を開くときはサポートグリップから手を離したりしないでください。
破損の原因やケガのおそれがあります。

STEP
3

サイドレールを取り付けます

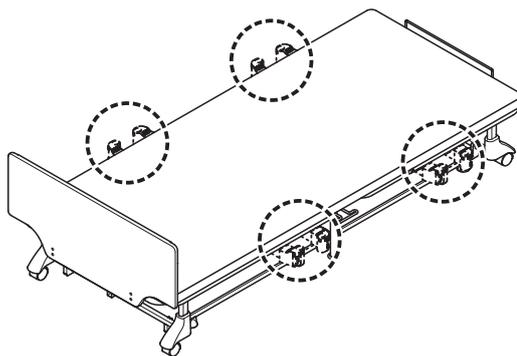
⚠ 注意

- サイドレールホルダーには上下・左右の向きがあります。
- ※ 膨らんでいる部分が上側、穴が内側になるように取り付けてください。



POINT

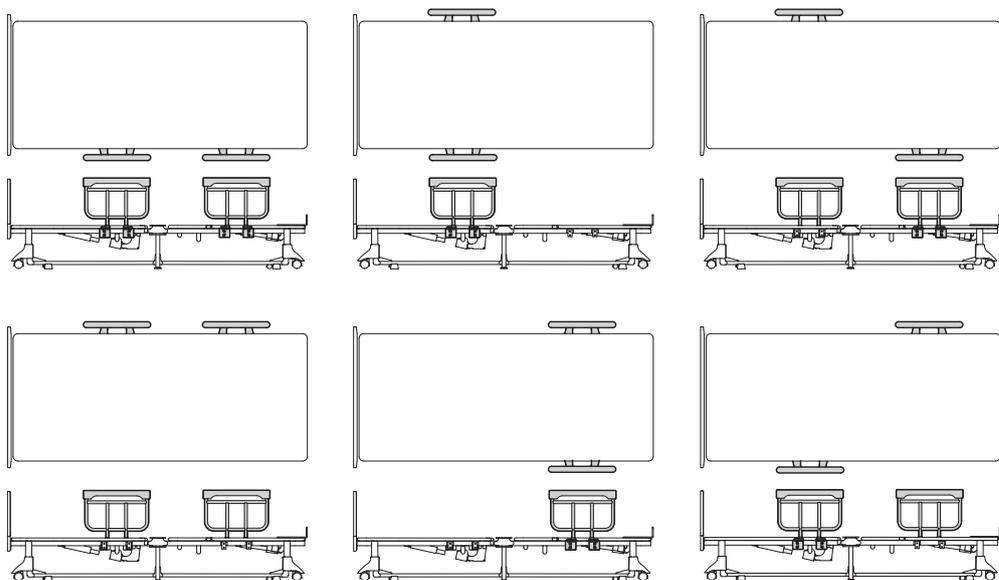
- ・ ボルトは、はじめは仮止めしておき、組み上がった際にしっかりと締め直してください。
- ・ サイドレールは下図の丸印4カ所に取り付けることができます。
- ・ サイドレールには左右、頭・足側の向きはありません。



[サイドレールの取付例]

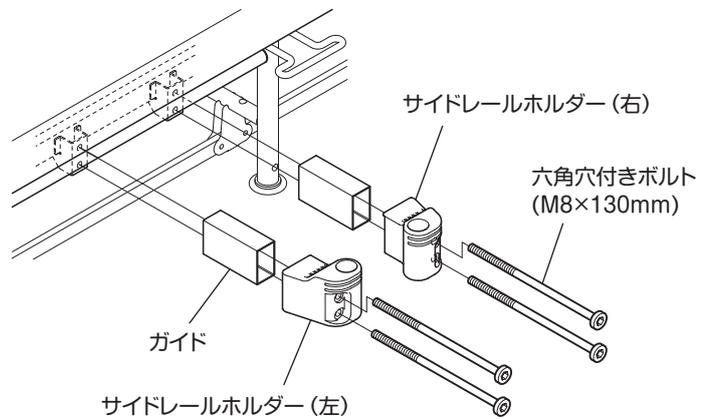
頭部 ←

→ 足部

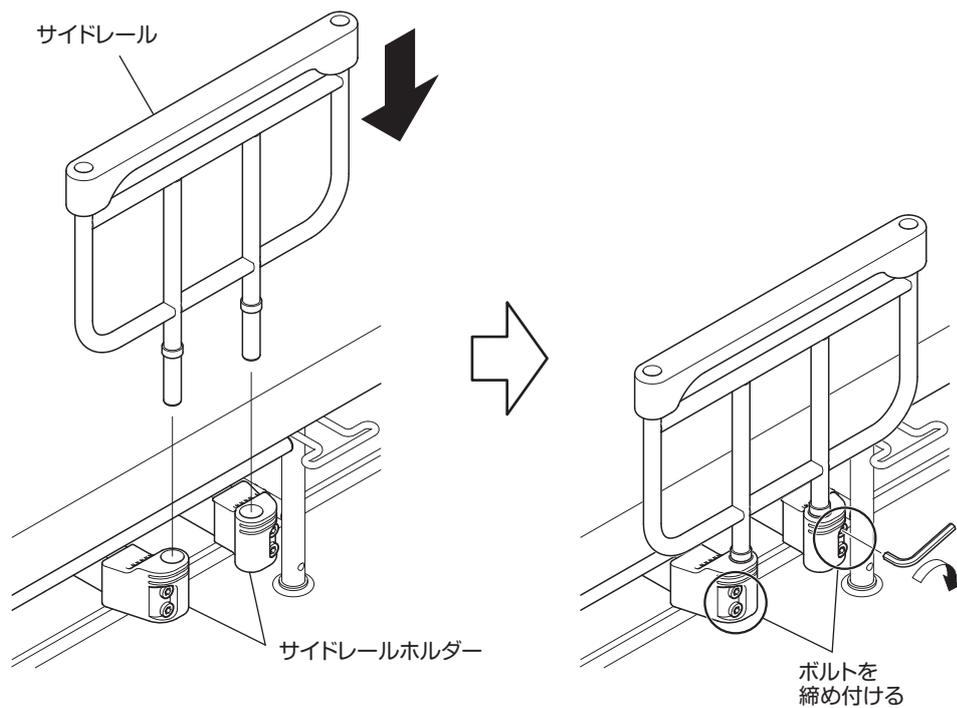


組立手順

1. ガイド、サイドレールホルダーを取り付けます。
※ボルトは完全に固定しないで仮止めにしてください。

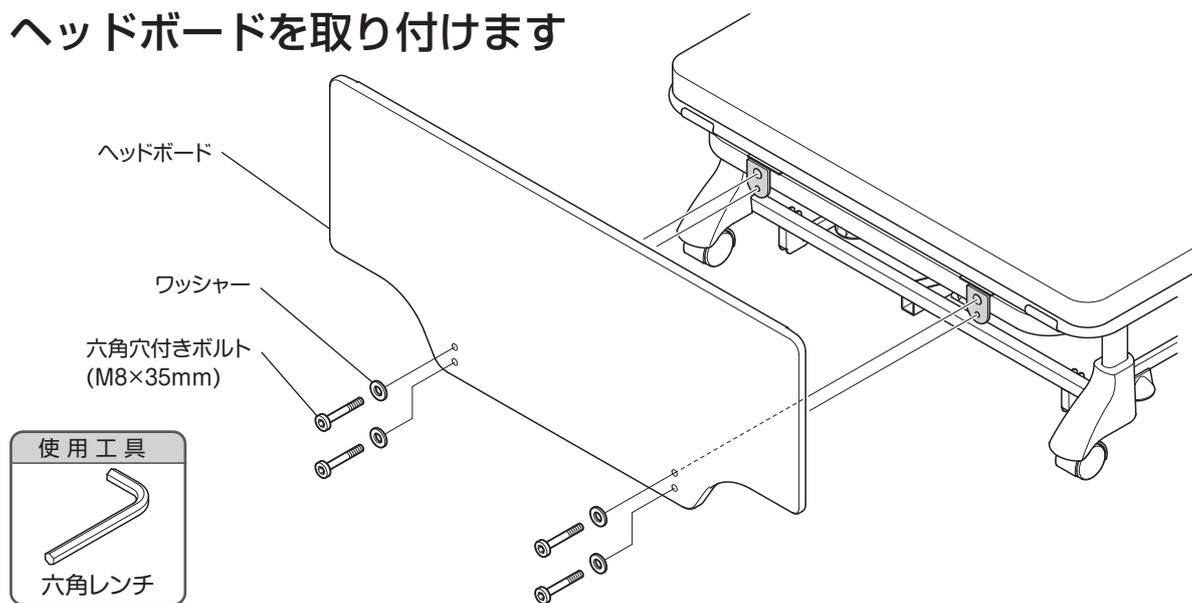


2. サイドレールをサイドレールホルダーに取り付けます。
3. 仮止めにしていたボルトを締め付けて固定します。



STEP
4

ヘッドボードを取り付けます



●ヘッドボードには向きがあります。面取り側がベッド本体の方向になるように取り付けてください。

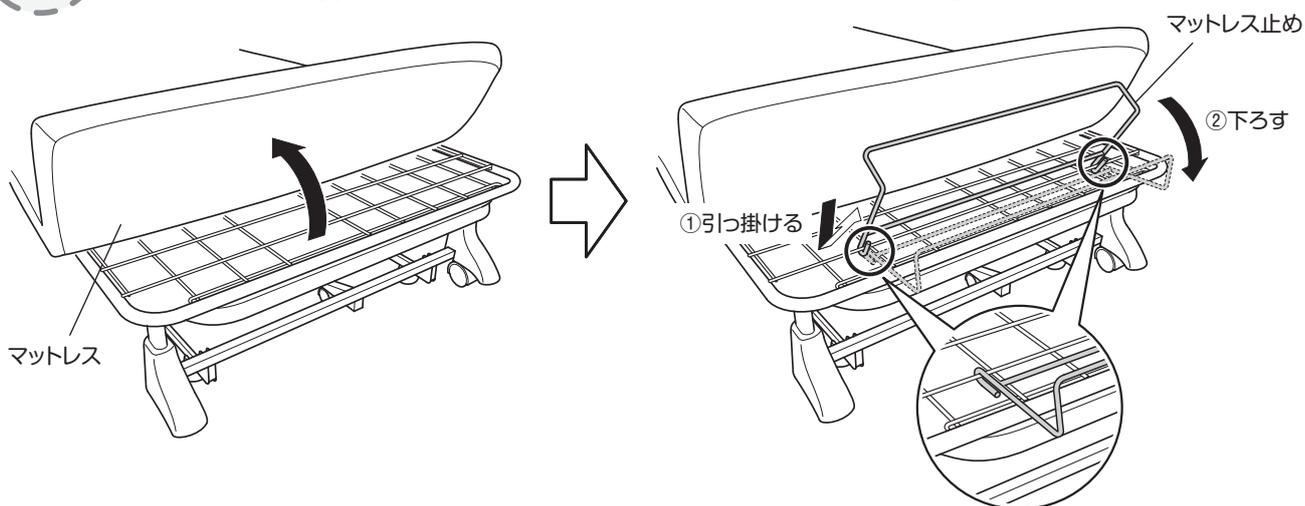


STEP
5

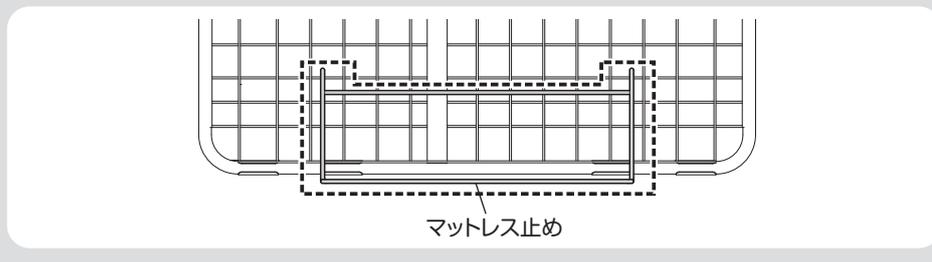
マットレス止めを取り付けます

1. マットレスを持ち上げます。

2. マットレス止めを取り付けます。



●マットレス止めは、下図の位置に取り付けてください。



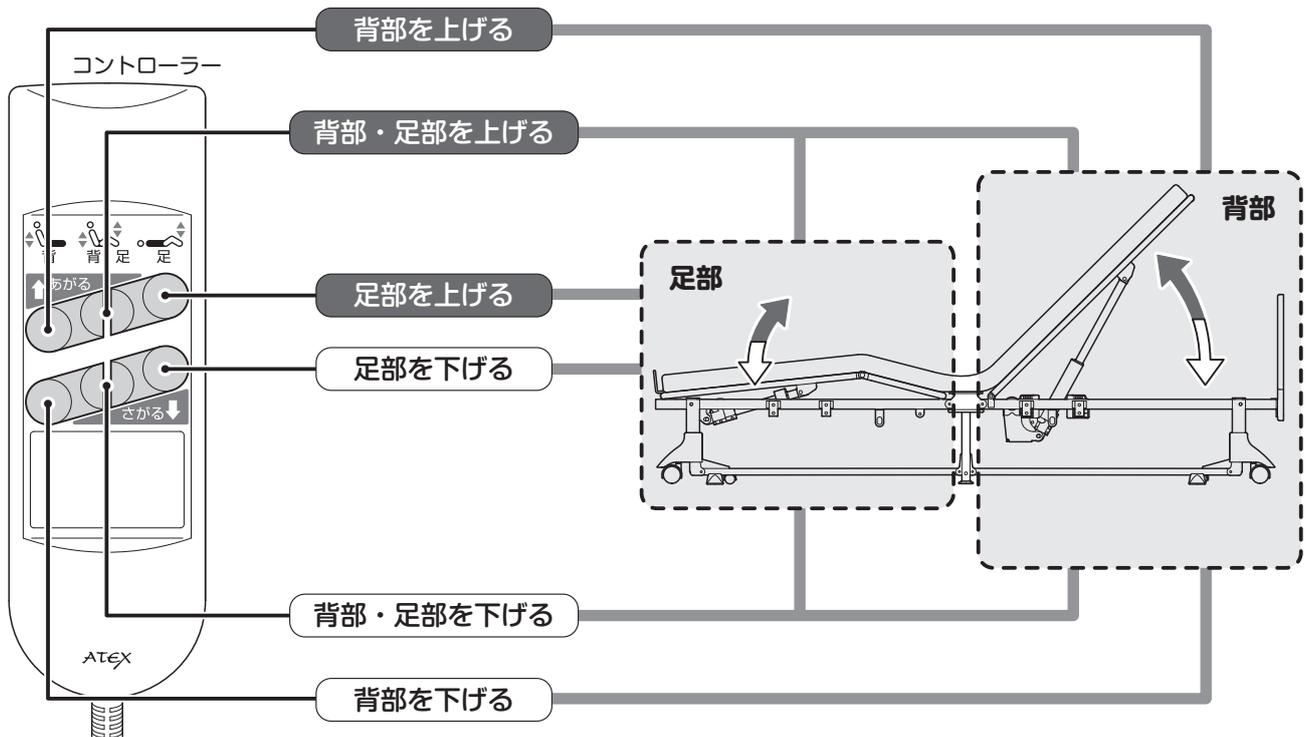
使いかた

操作前には必ず、P2~3「安全上のご注意」をお読みください。

コントローラーの使いかた

電源プラグをコンセントに差し込みます

・正しく確実に差し込んでください。

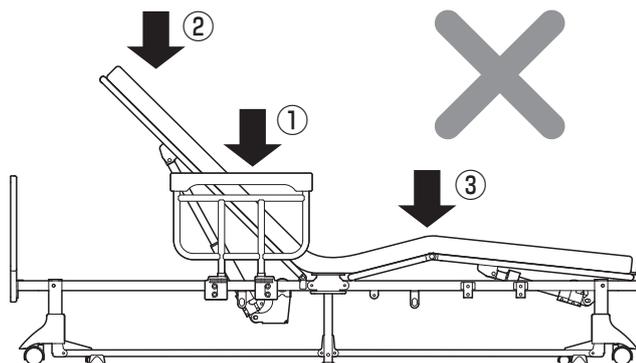


警告

- 長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。誤操作や接触によりベッドが動き、事故の原因になります。
- 下図の①サイドレールのすき間に注意してください。身体の一部（頭・首・手・足など）が挟まれ、けがをするおそれがあります。

注意

- リクライニングさせている状態で下図の②背部リクライニング部、③足部フットアップ部の上に乗ったり座ったりは絶対にしないでください。故障や、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。



ベッドの閉じかた

STEP

1

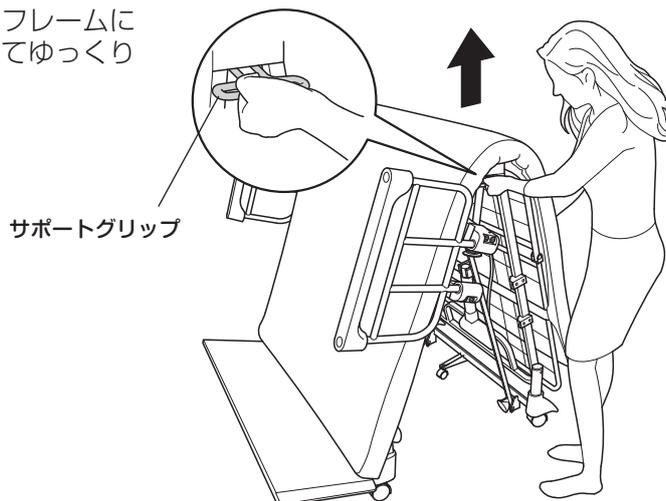
電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP

2

サポートグリップを握り、ベッド中央を持ち上げます

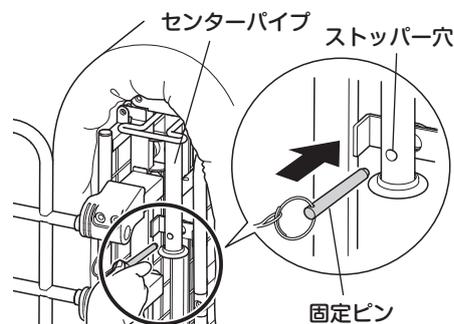
・ベッドが上がってくると、片側の手をフレームに添えて、ベッドが移動しないようにしてゆっくり閉じます。



STEP

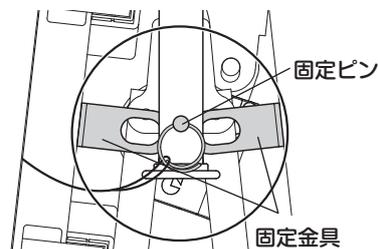
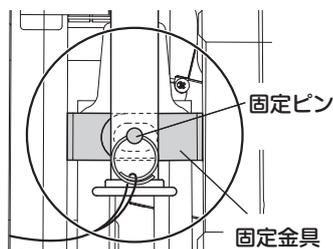
3

固定ピンをセンターパイプのストッパー穴に差し込みます



⚠ 注意

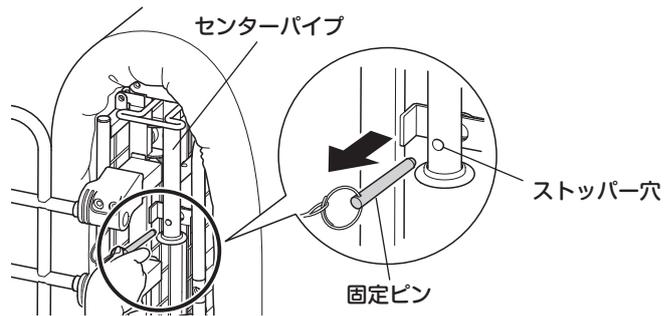
- ベッド本体を閉じるときはサポートグリップから手を離したりしないでください。破損の原因やケガのおそれがあります。
- 電源コードやコントローラーのコードをはさみ込まないように十分注意して作業をおこなってください。
- 固定ピンはベッドが閉じている時に勝手に開かなくするためのものです。安全のため必ず差し込んでください。
- 固定ピンと固定金具がずれていないことを確認してください。



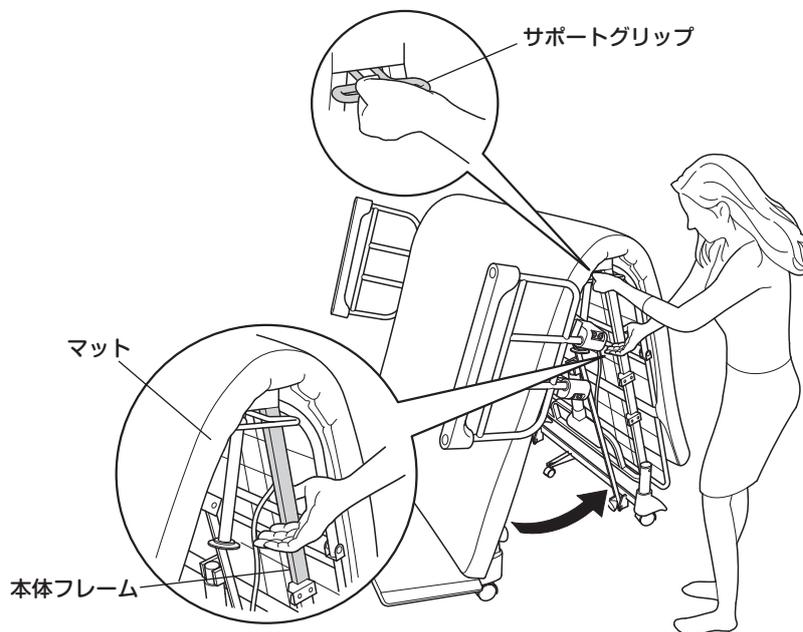
使いかた

ベッドの開きかた

- STEP 1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します
- STEP 2 固定ピンをセンターパイプのストッパー穴から抜きます



- STEP 3 片方の手でサポートグリップを握り、もう片方の手で本体フレームの下方を握り、外側へ広げます



⚠ 注意

- ベッド本体を開くときはサポートグリップから手を離したりしないでください。
破損の原因やケガのおそれがあります。

ベッドの移動のしかた

STEP

1

電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP

2

ベッドを閉じます

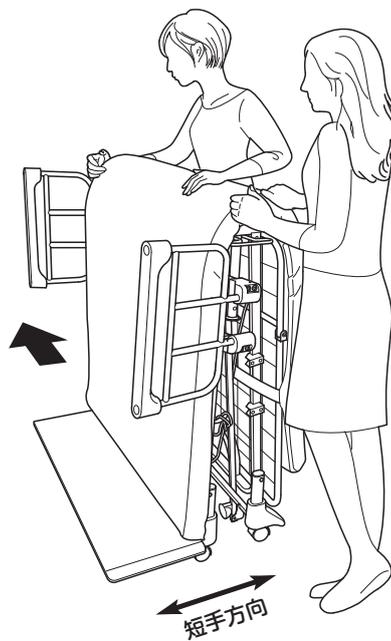
(「ベッドの閉じかた」⇒P11参照)

STEP

3

両手でベッドを支えながら移動します

- ・移動前に固定ピンが確実に差し込まれていることを確認してください。
- ・キャスターの回転方向に注意しながら、ゆっくりと移動してください。



⚠ 注意

- 移動は大人2人以上で行ってください。
ベッドは重量があるため、周りに十分注意してください。また、床材の種類によっては床にキズが付くことがあります。
- 移動のときコード類や足先がキャスターに巻き込まれないよう注意してください。
- サイドレールを持って移動しないでください。
サイドレールが外れケガをするおそれがあります。
- 短手方向に移動する場合、重量バランスが異なっており、転倒するおそれがあるので、十分注意して移動してください。

使いかた

マットレスの取り外しかた

注意

●各フレームやマットなどで手や足をはさまないように十分注意して作業をおこなってください。

POINT

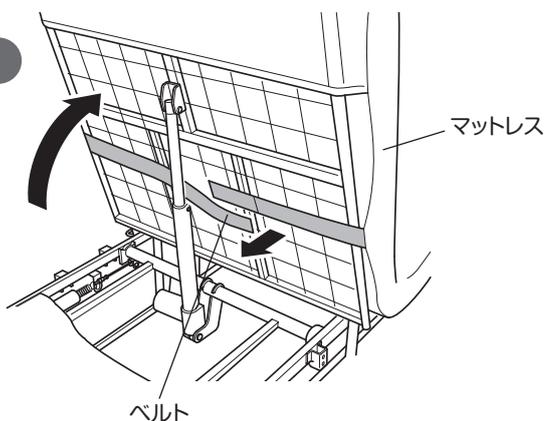
作業時にサイドレールが邪魔になることがあります。サイドレールを外しておくことでスムーズに作業することができます。

STEP

1

コントローラーで背部を最大まで上げた状態にしてからマットレスのベルトを外します

背部



STEP

2

足部のマットフレームを手で持ち上げ、マットレスのベルトを外します

足部のマットフレーム

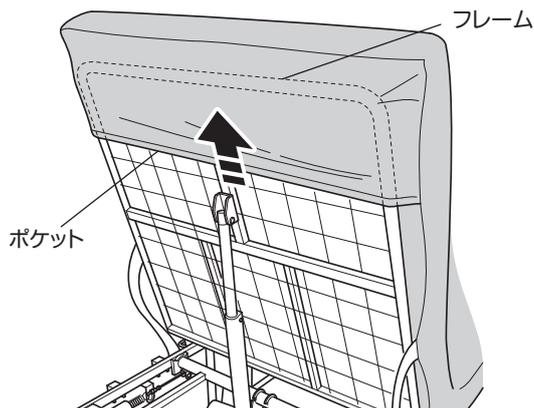


STEP

3

マットレスを持ち上げて、マットレスのポケットをフレームから完全に引き抜きます

フレーム



STEP

4

マットレスを取り外します

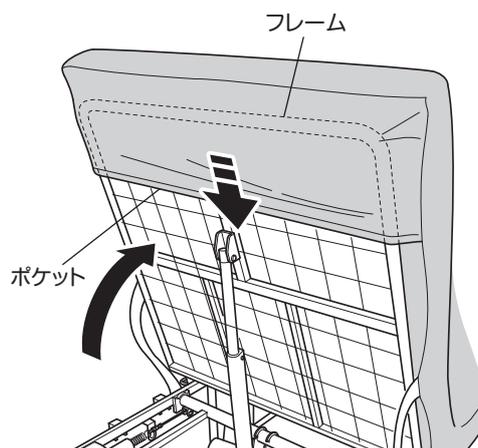
マットレスの取り付けかた

注意

●各フレームやマットなどで手や足をはさまないように十分注意して作業をおこなってください。

STEP
1

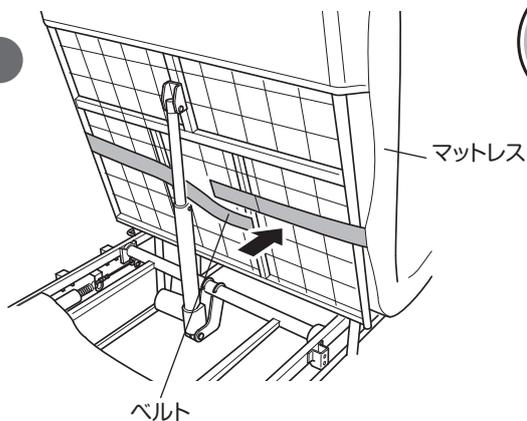
コントローラーで背部を最大まで上げた状態にしてから、マットレスのポケットをフレームにかぶせます



STEP
2

背部側のマットレスのベルトを取り付けます

背部



注意

●マットレスのベルトは、アクチュエータを巻き込んで取り付けしないでください。



STEP
3

足部を手で持ち上げて、足部側のマットレスのベルトを取り付けます



使いかた

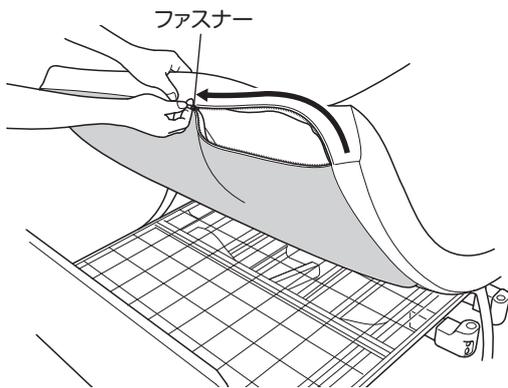
マットレスカバーの取り外しかた

注意

●P14の「マットレスの取り外しかた」を参照してマットレスをベッドから取り外してから作業してください。

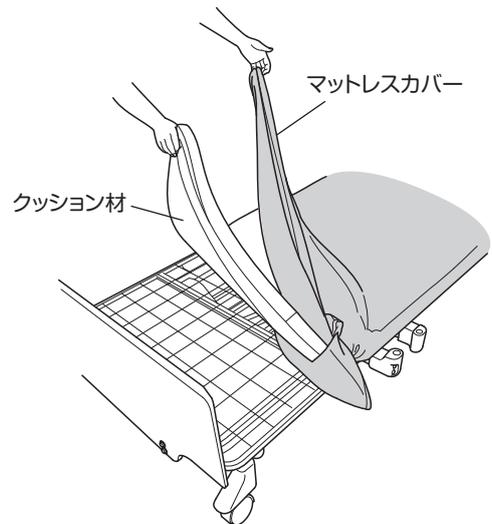
STEP
1

マットレスカバーの
ファスナーを開けます



STEP
2

マットレスカバーを
取り外します



POINT

マットレスカバーは外して洗濯できます。
洗濯するときはP17「お手入れと保管方法」を参照してください。

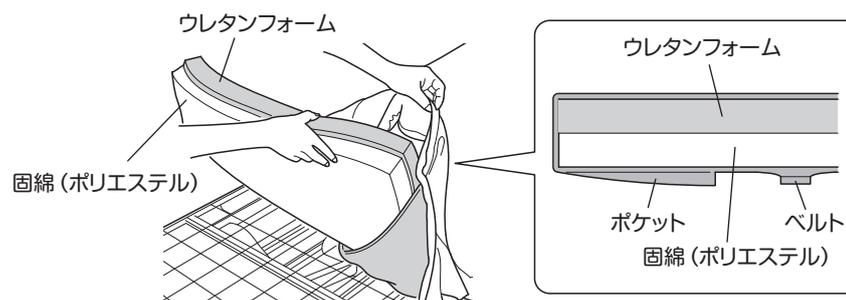
マットレスカバーの取付けかた

STEP
1

クッション材にカバーをかぶせます

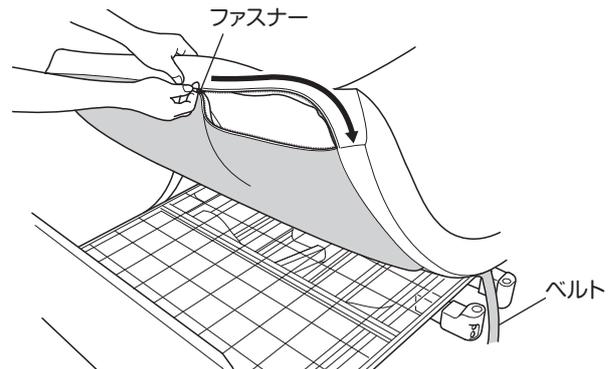
注意

- マットレスカバーはベルトがある方が底面になります。
- 固綿(ポリエステル)側がマットレスの底面、ウレタンフォーム側がマットレス上面になるようにしてください。



STEP
2

マットレスカバーの ファスナーを閉めます



注意

- マットレスカバーを取り付けた後はP15「マットレスの取り付けかた」を参照してマットレスをベッドに取り付けてからご使用ください。

お手入れと保管方法

パイプ・プラスチック部

- 中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭いてください。

ヘッドボード・サイドレール

- 乾いた布で乾拭きしてください。

マットレスカバー

- マットレスカバーは洗濯機の弱水流で洗えます（水温40℃以下）
- 形を整えて日陰で吊り干しをしてください。
- アイロンは150℃を限度として使用してください。
- しっかりと乾いたら、マットレスカバーをクッション材にかぶせます。
※ マットレスは方向性がありますので固綿が底面になるようにしてください。（P16参照）
- 湿気を避け直射日光が当たらないところで保管してください。

注意

- 色落ちする場合がありますので他のものと一緒に洗わないこと。
- 洗濯のとき長時間水に漬けず洗濯後すぐに脱水して干してください。
- 洗濯の際は、ボトム固定ベルトの面ファスナー凹凸を合わせてください。
- 洗濯の際は、ファスナーを閉めてください。
- 乾燥機使用禁止

保管方法

- ご使用後1ヶ月程度で各部組立ネジのゆるみを点検してしっかり締めなおしてください。その後は定期的（3ヶ月毎）に点検してください。
- 保管の場所は、直射日光が長時間あたる所、ストーブの近く、多湿の所は避けてください。

故障かなと思ったら

修理に出す前に以下についてもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。絶対に分解したり、修理改造はしないでください。異常動作をしてけがや事故のおそれがあります。

コントローラーのボタンを押してもまったく動かない

- ・電源コードの電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていますか？
電源コードの電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
- ・コンセントに電気がきていますか？
コンセントに他の器具を接続して電気がきているか確認してください。
- ・コントローラーや電源コードのジャックがはずれていませんか？
コントローラーのジャックを確実に差し込んでください。⇒P18、P19参照
- ・ACアダプターに電気がきていますか？
電源コードとACアダプターを確実に差し込んでください。ACアダプターに電気がきているときは、ACアダプターのランプが点灯します。⇒P19参照

※上記以外の原因で動かなくなったときは、コントローラーの故障が考えられます。
下記の「コントローラーの外しかた」を参照してコントローラーを取り外し、コントローラーの修理をお買い求めの販売店に依頼してください。

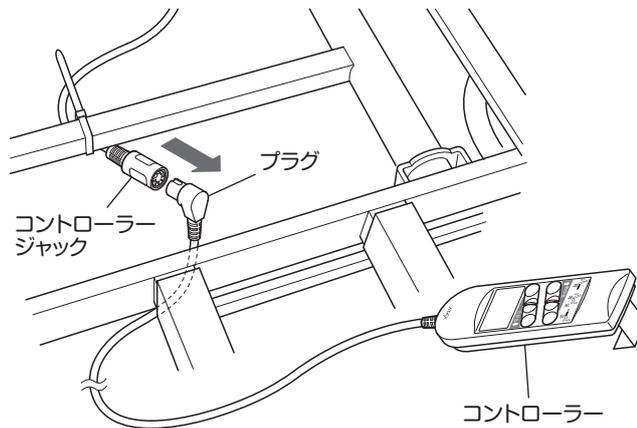
コントローラーの外しかた

STEP
1

電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP
2

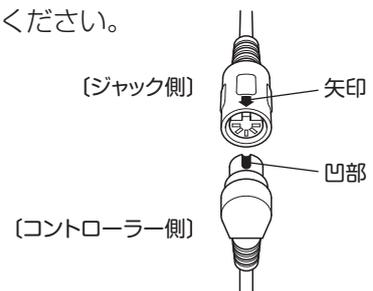
コントローラー側のプラグをまっすぐ引き抜きます



POINT

取り付けるときは、ジャック側の矢印とコントローラー側のプラグの凹部を合わせ、まっすぐ差し込みます。

※作業後は確実に差し込まれていることを確認してください。



ACアダプターの外しかた

STEP

1

電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP

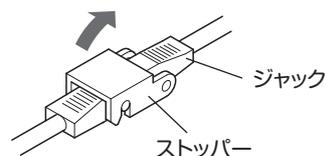
2

安全ネットからアダプターを取り出します

STEP

3

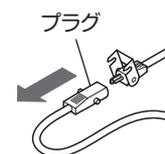
ジャックのストッパーを外します



STEP

4

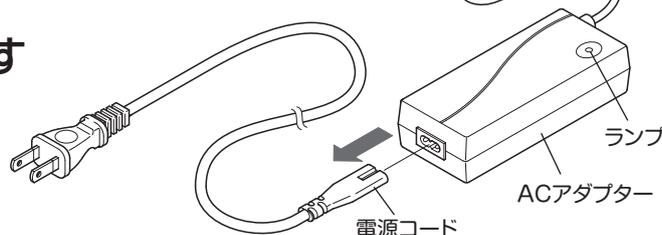
ACアダプターのプラグをまっすぐ引き抜きます



STEP

5

電源コードを引き抜きます



仕様

商品名	収納式電動リクライニングベッド		
商品番号	AX-BE580	定格消費電力	120W
製品重量	45kg	通常使用荷重	90kg以下
本体サイズ	(約)W985 × L1905 × H580(mm)	マット面高さ	360mm
収納時サイズ	(約)W985 × L555 × H1150(mm)	本体素材	鋼 (エポキシ樹脂塗装)、 MDF (プリント化粧シート貼り)、 PE、PP、ABS、PVC、
マットサイズ	(約)W900 × L1900 × t80(mm)		
カバー・ マットレス	表地：ポリエステル 裏地：ポリエステル、綿		
クッション材	ウレタンフォーム、固綿 (ポリエステル)	生産国	中国
電気定格	AC100V (50/60Hz)		

保証とアフターサービス

- 1 本製品の保証書は、下記に添付しています。保証書は必ず「お買上げ年月日」と「販売店名」など、所定事項の記入および記載内容をよくお読みのもと、大切に保管してください。
- 2 保証期間は、お買上げ日より1年間です。保証期間中に修理を依頼される場合は保証書をご提出のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 3 保証期間経過後の修理につきましては、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 4 弊社は「収納式電動リクライニングベッド」の補修用性能部品の最低保有期間を、製造打切後最低3年間としています。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店、または下記に明記しておりますカスタマーサービス課までお問い合わせください。

保証書

本製品は厳密な検査を経て出荷されたものです。お客様の正常な使用状態で万一故障した場合は、保証書に記載された期間、下記保証規約により無料修理をお約束いたします。修理は必ず本書を添えてご依頼ください。

 株式会社アテックス

〒547-0014 大阪市平野区长吉川辺3-3-24
TEL:06-6799-8100(代) FAX:06-6799-8118

品名 / 型番	収納式電動リクライニングベッド/ AX-BE580				
お買上げ年月日★	年	月	日	保証期間	お買上げ日より1年 (本体)
★ お客様	お名前		様	★ 販売店	
	ご住所				
	TEL:()		-		

★欄に記入のない場合、本書は無効となることがありますので、必ず記入の有無をご確認ください。

保証規約

- 1 保証期間中であっても以下の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障などについては本保証書は適用されません。
 - ・取扱上の不注意、誤った使用方法
 - ・天災、火災などによる故障または損傷
 - ・お買上げ後の転居等による輸送、移動、落下など
 - ・保存上の不備
 - ・弊社または弊社の指定した事業所以外で行われた修理、改造
 - ・本製品本来の使用目的以外の使用
 - ・一般家庭以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
- 2 運賃諸掛り費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 3 無料保証期間はご購入の日から1年間です。
- 4 保証の適用されない故障および保証期間経過後の故障については、有料で修理いたします。
- 5 保証書の再発行はいたしません。
- 6 本書のご提示がない場合や無料保証期間を過ぎた場合は、有料修理になります。
- 7 本書は日本国内においてのみ有効です。

本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

 株式会社アテックス

<http://www.atex-net.co.jp/>

■修理・アフターサービスについてのご相談・お問い合わせは



カスタマーサービス課

0120-486-505

株式会社アテックス 九州物流センター
〒830-0222 福岡県久留米市城島町青木島438-1

受付時間 平日9:00～17:00 (土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

BE580-01-180918